

**プロの英語講師が緊急告知！  
知らないと絶対恥をかく  
ネイティブ表現厳選 20**



**海外留学ドットネット Ayako**

## はじめに

こんにちは！海外留学ドットネットの Ayako です。

この無料レポートを手にした方は、きっと「英語表現を身につけたい」と思っ  
ていらっしやることでしょう。

今回収録されている 20 の英語表現は、私が 1996 年の 12 月から約 3 年間、ア  
メリカのサンフランシスコに留学＆就職している間に会ったものです。

もともと、TOEIC 機関誌として(株)国際コミュニケーションズから発行されてい  
た「TOEIC Friends」の有料会員向けに発行されていたニュースレターに、毎  
月 3 個ずつ連載していたものを、今回見直し新しく説明を加えました。

現在はオーストラリアに住んでおりますので、いくつかオーストラリアの視点  
から、英語表現を補足しました。

それぞれの表現は、人によって、地域によって、それぞれ異なる言い方をす  
ることもありますので、ここにある説明がすべての地域に通じるわけではありま  
せんが、一留学生が現地で出会い、戸惑い、英語表現を身につけていったエピ  
ソードもともにお楽しみいただければと思います。

また、表現 5 つごとに、「ちょっと一息」と題してコラムを入れてありますので  
息抜きにお楽しみください！

それでは、早速始めましょう

## 目次

1. Are you related?
2. This is not funny money.
3. Sunny-side up, please.
4. He got hooked for gambling.
5. I was tied up in traffic.

ちょっと一息 「お店のポリシー？」

6. Buckle up
7. Do you have the time?
8. Let me sleep on it.
9. Housewarming party / Potluck party
10. You're (all) set.

ちょっと一息 「スーパーマーケットといえば・・・」

11. I'm with her.
12. Tell you what.
13. Do you need a ride?
14. Call waiting
15. Paper or plastic?

ちょっと一息 「海外の電話事情」

16. Early Bird Special
17. teacher's pet
18. watch out
19. We are almost there.
20. five to seven

## 1. Are you related? 「親戚ですか？」

友達に誘われてパーティーに行ったときのこと。佐藤さんという日本人（男性 & 女性）が二人いました。普段はファーストネームで呼び合うのであまり苗字を意識することはないのですが、アメリカ人のクラスメートが不思議に思ったのか、"Are you related?"と聞くと、二人の佐藤さんは一瞬戸惑って沈黙してしまいました。

なぜ黙ってしまったのか・・・related を、「(恋人として)付き合っていて関係がある」と聞かれたのかと思ってしまったのだそう。でもそんなことをいきなりパーティーでは聞かないだろうと思いつつ、なんと答えてよいかわからなかったとのことでした。

この場合は、「親戚」をあらわしますので、苗字が同じため「あなたたちは親戚ですか？」とアメリカ人の彼女は聞いたわけです。実際、イチローブームが起きたときには鈴木さんたちはこの質問をしつくく受けたそうです(笑)

## 2. This is not funny money. 「これは偽札ではありません」

funny money、なんだか聞いただけでわくわくしてくる表現ではないですか？

本格的なサンフランシスコでの留学を控え、その前月に 1 ヶ月間ウエストバージニアの英語学校に通っていた時のことです。

日本で両替したお金は、1 ドル札から 100 ドル札まで各種揃っていました。ある日、学校の前にあるお店でラジオを買おうとして 100 ドル札を出したら、店員に拒否されました。

理由を聞いたら、高額紙幣（50 ドル以上）は偽札の場合もあり、受け取らない店が多いのだとか。当然そんなことは知らなかったのですが、店員さんに偽札は「funny money」と言うんだよ、と教えてもらいました。

他にも、fake money などと言います。その後、カウンターのところに"No Bills Over \$20 Accepted"と書いてあるのをよく見かけましたが、こういう理由だっ

たんですね。最初は本当にビックリしました。正真正銘のお札なのに、と。

### 3. Sunny-side up, please 「目玉焼きをお願いします」

レストランで卵料理を注文すると、日本では特に何も聞かれませんが、アメリカでは "How would you like your eggs?" 「どのように調理しますか？」と必ずといっていいほど聞かれます。

初めて聞かれたときはびっくりしてしまって、唯一知っていた「スクランブルエッグ」は通じるに違いないと思って、Scrambled, please.と言っていました。

でも、私は実際スクランブルエッグよりも目玉焼きの方が食べたいとずっと思っていたのです（笑）。そこでカンパセーションパートナーに尋ねてみたら、日本語で言う「目玉焼き」は sunny-side up というんだよと教えてもらいました。

ちょうど太陽（黄身）が上を向いているようなイメージがあるところからきたのかもしれませんが、それからはこの表現を使うようになりました。

ちなみに日本でもよく見かけるデニーズなどの系列のレストランでは、もちろん（？）日本のようにバラエティに富んだメニューはなく、大抵は肉、ハンバーガーやハムと卵、ソーセージのようなメニューが多いです。日本のファミレスを想像して行くとがっかりするでしょう（笑）

### 4. He got hooked for gambling. 「彼はギャンブルに溺れてしまった」

「～にはまる」という表現は～into を使って表現されることがありますが（例えば、I'm into tennis. 「テニスにはまっている」など）、この表現はさらにその上をいく、「～に溺れる」という意味です。基本的にはネガティブな意味合いになります。

友達に言われた言葉でこんなことがありました。ラスベガスに初めて行くことになり、そのことを話したら、"Be careful. Don't get hooked on gambling."と

言われました。大丈夫だと答えても、あの世界に行くと感覚が狂ってしまうからと再度念を押されたのを覚えています。まあ、ギャンブルに溺れるほど手持ちがなかったのが大丈夫でしたが（笑）

## 5 . I was tied up in traffic. 「渋滞につかまっていた」

サンフランシスコ市内は公共交通機関が発達しているので、わざわざ車を使わずにバスや電車を使って通勤 / 通学している人が多いのですが、市外から市内に入ってくる人たちもたくさんいます。そうすると当然起こるのが交通渋滞。

交通渋滞のことを英語では"traffic jam"と言いますが、市外に住んでいる友達と待ち合わせをしていて、彼女が 30 分ほど遅れて来た事がありました。時間的におそらく渋滞にはまっているのだとは思っていましたが、ようやく到着した彼女はまず謝って、"I was tied up in traffic." と言いました。

こういうときに tie up という表現を使えるんだ、とその場ですぐメモしたのですが（笑）イメージからしても覚えやすい表現ですね。交通渋滞に縛られてがんじがらめになっているイメージを想像してみるといいのではないのでしょうか。

ちなみに、stuck という表現を使う人もいます。I was stuck in traffic.でも同じ意味です。

## ちょっと一息 【お店のポリシー？】

2 番目の funny money 「偽札」のエピソードにあったように、高額紙幣を受け取らないお店はたくさんあります。オーストラリアでも 100 ドル札はめったに見かけませんし、旅行者用のお土産やさんなどでは問題なく使えるのですが、小さなお店に入ったら果たして受け取ってもらえるかどうか・・・じゃあなんで高額紙幣を作っているんだと、諭吉さんが問題なく流通している日本から来た私は思います（笑）

お店では高額紙幣を受け取らないほかにも、お客には絶対にトイレを貸さないというポリシーを守っているところもあります。

どんな犯罪に利用されるか分からないので、関係者以外は立ち入り禁止にしているんでしょう。

今まで 2 回、本当にせっぱつまっているときにトイレの利用を拒否されたことがあります（涙）本当に泣きそうでした・・・あの時は・・・。

1 度目は高校時代。どうみても犯罪に関係しているとは思えないでたちだつたに違いありませんが、何度頼んでも NO。アメリカって何て冷たいところかと思いました（笑）

2 回目は、サンフランシスコでハロウィンパレードの帰り道、まさに 4 番でお話した交通渋滞(traffic jam)の中で起こりました。そのときは結局激しい混雑のせいでバスにも乗れず、夜道をかかとの高い靴を履いて、しかも魔女に変装した状態で 3 時間半も歩くという事態に。魔女だったからトイレを貸してくれなかったのか、セキュリティのためなのかは今でもわかりません（笑）

結局、3 時間半歩いて朝の 4 時過ぎに、日航ホテルにすごい形相をして駆け込みました。ホテルマンに制止されてもかまうもんかと思いましたが、よっぽどすごい顔をしていたのでしょう、魔女姿でホテルに入っても何も言われませんでした（苦笑）

それ以来、人が集まるパレードには行かない、が鉄則です・・・（苦笑）

## 6. Buckle up 「シートベルト着用」

Buckle up という表現はよくフリーウェイで見かけます。日本でもシートベルト着用が義務付けられていますが、それはアメリカでも同じ。橋などを通る際 toll fee (通行料金) を取られますが、料金所には必ずといっていいほどこの文字が大きく電光掲示板に表示されます。

車の中には自動的にドアの開け閉めをするとシートベルトの着用、着脱ができるものもあるので最初はびっくりしたのですが、"Buckle up!"と言われたら、それは皆さんがシートベルトを締めるのを忘れているということだと覚えて置いてください。くれぐれも、警察に見つかる前に・・・(笑)

## 7. Do you have the time? 「いま何時ですか？」

この表現は見て、「おやっ?」と思った人と、「なんだ簡単じゃないか」と思った人と、大きく分かれたのではないのでしょうか。

実は留学前、この表現を本で読んで、"Do you have time?"と"Do you have the time?"の違いは何でしょうと聞かれてとまどいました。the があるのとないのとの意味の違い・・・。

答えは、"Do you have time?"は文字どおり、「時間がありますか?」で、"Do you have the time?"は、「何時ですか?」になります。

その本には、"Do you have the time?"と聞かれて、(聞いた相手が異性なら)声をかけられたと勘違いしないようにと書いてありました(笑)でもそのときは、時間を聞くのなら"What time is it?"でいいのに、そんな紛らわしい言い方しなくても・・・と思ったのを覚えています。

それが実際アメリカに来てみると、この表現は本当によく使われているのでびっくりしました。それに、なぜか時間を聞かれることが日本にいたときより多い! たまたま時計を持ち歩かない人が多いのか分かりませんが、近寄ってくると大抵、時間を聞かれるか怪しげな寄付を要求してくるか、どちらかです(笑)

"What time is it?"と聞かれたこともありますが、ほとんどの場合は、"Do you have the time?"だったので、ああ本当にこう言うんだな・・・と思わず納得してしまいました。私自身はいつも時計を身につけているので、自分からこの表現を使う機会はありませんが、本当によく使われています。

でも、例え"Do you have time?"と the が抜けて聞こえたとしても、状況的に時間を聞かれているとしか思えませんから、自分が声をかけられたのかしらと心配する必要は今のところあまりないようです(笑)

## 8. Let me sleep on it. 「ちょっと考えさせてください」

これはまずどんな意味かという、「考えさせてください」ということです。Let me ~ の言い方はとてもよく使われます。直訳すると、「私にその上で寝させて下さい」ですね。これだけだとわけがわからないのですが、要は、寝るイコール、一晩考える、という意味合いになるわけです。

何かを聞かれたり、頼まれたりしたときに即答できない場合ってありますよね。そういったときに、この表現が役に立ちます。私自身は、なかなか自分ではこの表現を使うことができなかったのですが、あるとき日本人の友達が使っているのを聞いて、強烈に頭の中にインプットされました。アメリカ人が話していると流してしまうところでも、留学生同士で話していて自分が使いなれない表現が出てくると、「お、すごいぞ!」と思ってそのところが強く印象に残るわけです。

それからはこの表現が使える状況にならないかと思っていましたが、あるとき学校で新聞売りのおじさんにつかまりました。無料でその日の新聞を配る代わりに、購読しないかと勧誘されるわけです。もちろん見本だけもらって帰っていいのですが、結構おじさんがしつこいので、断る場合にはちょっとめんどろです。

その日も、相変わらずしつこく勧誘されて、正直「取ってもいいかな」と思っていたのですが、一回は断ってみようということで、"Let me sleep on it"と言ったらニヤッと笑って解放してくれました。日本語でも、「ちょっと考えてみます」というのは否定的なニュアンスを含む場合も多いわけで、このおじさん

も、私が購読する気がないと思ったのでしょうか。でも、その日の夜やっぱり購読しようと思った私は、次の日キャンパス内をうろうろしましたが、おじさんはもういませんでした。ということで、ちょっと損をしてしまった気にもなりましたが、この表現を使えたのでまあよかったのでしょうか?!

## 9. housewarming party/potluck party

### 「引っ越し祝い・持ち寄りパーティー」

これは表現というよりはよく使われる単語なのですが、何のパーティーかおわかりでしょうか？ 前者の housewarming party とは、その名の通り、「家を暖める」パーティーということから、引っ越し祝いのパーティーという意味で使われています。新しい家に引っ越した人が、友達や親しい人を呼んで新しい家をお披露目するときによく開かれます。

留学生の場合何かといったら集まりたがるので、誰かが引っ越すと「Housewarming party だ!!」と理由をつけてはだれかの家でパーティーが開かれていました。すでに家族がいたり、家を持って落ち着いているアメリカ人は違って、私たち留学生はたいていルームメイトがいて、家賃が高いとかルームメイトと折り合いがうまくいかないとか、理由はさまざまですがしょっちゅう誰かが引っ越しているような状態だったので、私もいくつかの housewarming party に参加したことやら・・・。

そして、パーティーの形式にもいろいろあるのですが、たいてい学生同士だと気張らないインフォーマルなもので、参加者各自がそれぞれ一品持ち寄り "potluck party" がほとんどです。

これだとホストの人にもあまり迷惑がかかりませんし、それぞれ食べたいものを持ち寄るので、いろいろなものが集まってなかなか楽しいものです。アメリカ人はたいていワインやビールのアルコール類を持ってくる人が多いのですが、留学生はそれぞれのお国柄豊かな食べ物を持ってくるので、下手なレストランで食べるよりもよっぽどおいしく、豪華な気分(?)が味わえます。

これは余談になりますが、不思議なもので、「7時開始」のパーティーに7時に来るのは日本人や台湾人などのアジア系で、たいていのアメリカ人は8時頃に

やってきます。これもお国柄の違いなのでしょうが、定刻きっちりに現れるアジア人の留学生たちを見ているとなんだかほっとした気分になります。

## 10. You're (all) set. 「これで大丈夫」

この表現は、結構良く使われます。どんなところで使われるかというと、定番なのがお店で洋服やそのほか何か物を買ったときに、レジに品物を持っていきますよね？ その時レジの人が"All set?"とか、"Are you set?"とか聞いてくるわけです。

最初は"Set"という言葉しかよく聞き取れなくて、「何を言っているんだろう、セットでなんか何も買ってないのに・・・」と思っていました。この場合、「もうこれで OK ですか?」「もう大丈夫?(ほかにもういらないの?)」という意味で使われていますので、"Yes"と答えれば、もうこれで大丈夫だからお会計をしてください、という意味になります。

これはスーパーマーケットで食料品を買ったときなどは聞かれないのですが、洋服を買いに行くとき必ずと言っていいほど聞かれます。スーパーの場合は、レジに並んだらその段階でもう買い物は終わりですが、洋服屋だったら、そのあと店員に頼んで別の品物を出してもらったりすることもありますし、そういったことで"All set?"と聞かれるのだと思います。

普段の生活でも、友人が私にパーティーの説明をしてくれたとき、「何か飲み物を持って、パーティー会場へ行くんだけど、行き方は、この道をいって、○○で曲がって、いくつめの角を・・・。分かった?」それに私が「うん、分かった」と答えたら、"Ok, you're all set."「じゃあもう大丈夫だね」と言われたり。割合耳にするのに、日本にいたときは聞いたことなかったなぁと思いました。

## ちょっと一息 [スーパーマーケットといえば・・・]

10番の表現でレジに並ぶと・・・のくだりがありましたが、アメリカやオーストラリアのスーパーでは、会計前にお菓子やジュースを開けて中身を食べたり飲んだりしている人がいます！

お金を払うわけなので問題はないのですが、最初見たときはかなり驚きました（笑）食べていいの？飲んでいいの？まだお金払っていないでしょう？と思うわけです。

もちろん皆が皆、そうしているわけではないのですが、待ちきれないんでしょうか・・・黙認されているとはいえ、お行儀がいいことでは決してないですよ。

それから、サンフランシスコでは、買い物に使うショッピングカート。これが持ち去られないように、1ドルコインを入れて使うシステムになっていました。帰るときは、所定の場所に戻すとお金が戻ってきます。

放っておくと、どんどんカートが盗まれてしまうからなんだそうです。言われてみれば、なぜかアパートの中に放置されていて、住人が荷物が多いときに自由に使えるようになっていたりしました。もちろんスーパーのロゴ入りです（笑）

どこでもそうかと思ったのですが、今住んでいるオーストラリアのエリアではそのようなことはありません。ここは田舎だから大丈夫なのかもしれませんね。

スーパーの外に日本であれば当たり前前に置いてある自動販売機も盗難防止のためほとんど見かけませんでした。

郊外に行くときまだ置いてあるのですが、お金を入れても商品が出てこないことは日常茶飯事。「クレームはここに」と番号が書いてあるのですが、ジュース1本のために電話をする人はそうそういないのかも？かもしれません。

ちなみに自販機の性能の悪さはオーストラリアでも同じです・・・何度コインを食われたことか（泣）

## 11. I'm with her. 「彼女の付き添いです」

単語も文法も簡単な表現なのですが、これが渡米してしばらくの間は、なかなか自分の口から出てきませんでした。

友達と一緒にお店に行って、その友達はシャツが欲しくて見て回っていたのですが、私は単なる「付き添い」。でも、店員は May I help you? と声をかけてきます。なんといいか分からず、ただ愛想笑いをしてごまかしていました。

ある日、別のお店に入ったときのこと。店員に May I help you? と声をかけられたカップルの男性は、品定めをしている彼女を見ながら、I'm with her. と答えました。その瞬間、こんなシンプルな表現で済ませられるのかとびっくり。でも、その印象が強かった成果、一回で覚えました。結構便利ですよ！

## 12. Tell you what. 「じゃあ、こうしよう」

これは、意味は知っていたのですが、長い間自分では使うことが出来なかった表現です。良い考えが浮かんで、「じゃあ、こうしようか」というときなどに使う表現です。I'll tell you what. とかいうこともあります。より簡単な Tell you what のほうがポピュラーな言い方のようです。

あるとき、友達と食事に出かけた後、お酒を飲みに行くことになりました。でもそのとき私は、お酒を飲むだけのお金を持ち合わせておらず・・・。仕方ないので正直に「お金を持っていないから、今日はやめておこう」と言ったら、彼女は少し考えた後で、"Tell you what, I'll treat you this time." 「じゃあ、こうしよう、今回は私がおごるわ」といってくれました。

後に、卒業後現地で就職してからも、上司が頻繁にこの表現を使っていたので、妙に頭に焼き付いている表現のひとつです。

### 13. Do you need a ride? 「車に乗りますか？」

どこへ行くにも車を利用することが多いアメリカ。とはいっても、サンフランシスコの場合、市内であれば車無しでも生活できるのと、経済的に余裕のない留学生の場合、車を持っていない人のほうが多い状態です。

学校帰りや、どこかへ買い物に出かける場合など、車を持っている人に「乗せてほしい」とお願いしたり、逆に「乗せてあげるよ」と申し出を受けることもあります。そういったときに頻繁に使われるのがこの表現です。

「(車に)乗っていく?」というのは、"Do you need a ride?"と言います。本などではこれと同様に、"Do you need a lift?"という表現もよく出ていますが、私が耳にした限りでは"ride"のほうがよく使われていました。自分の方からお願いするときには、"Can you give me a ride?"と使います。

ちなみに現在住んでいるオーストラリアでは、Can you give me a lift?を使いません。ride は滅多に聞きません。

### 14. Call waiting 「キャッチホン」

電話中に他からかかってきた電話を受けるキャッチホン。契約されている方も多いのではないのでしょうか。アメリカでも、電話を申し込む際に、色々なオプションを提供されます。そのなかの一つには、もちろんこのキャッチホンがあります。これを英語では"Call Waiting"といいます。

「キャッチホン」ってよく意味を表わしているなぁと思っていましたが、これはNTTの商標だったんですね。また、電話に関しては、日本とは色々違いがあります。例えば、電話料金。基本的には、市内通話(local call)は何時間かけても均一料金(flat rate)ですので、インターネットをする際などは非常に便利なシステムといえます。

# オーストラリアも市内通話は均一料金です。固定電話からの通話は1回25セント、公衆電話からは40セントです。オーストラリアのインターネット事情は日本ほど発達していないため、今でもダイヤルアップ接続の人も珍しくありま

せん。

## 15. Paper or Plastic? 「紙袋？それともビニール袋？」

一度でもアメリカのスーパーマーケットで買い物をしたことがある方にはおなじみの表現かもしれません。レジへ品物を持っていくと必ず、"paper or plastic?"と聞かれます。これは、「紙袋にしますか？それともビニール袋？」という意味です。

ビニール袋って何と言うのだろうかと思っていたのですが、plastic bags という表現を使います。どちらも、家に帰ってから生ゴミの処理などとして使えるので、必要以上に袋をもらいたがるアメリカ人がたくさんいます。私もその一人で、たいして必要ないのに、"Combination, please" (両方お願いします) といって両方もらっていました。

実は紙袋はかなりしっかりしているので、リサイクルの進んでいるアメリカでは、ペットボトルを入れる紙袋、ビンを入れる紙袋、などとゴミを分けることができ、非常に便利なのです。ビニール袋だと、どうしてもへこんでしまいますが、紙袋ならその心配もないですし……。しかし、最近は"paper or plastic?"と聞かずに、有無を言わずビニール袋、というケースが多いようです。

# アメリカではリサイクルが進んでいると思っていましたが、最後の半年間住んでいた地域では、「すべて一緒」でした。電池だろうがビンだろうがすべて一緒。ちょっと怖かったです(^^;)

## ちょっと一息 [ 海外の電話事情 ]

14 番で電話料金についてちょっと触れました。

市内通話が安いのはアメリカ、あるいはオーストラリアに住んでいて嬉しいことのひとつです。日本も変わりつつありますが、まだ「話し放題」にはなっていません。

国際電話も、国際電話カードやその手の会社と契約すると、驚くほど安くなります。場合によっては日本国内で市外通話をするよりも安くなるんですから、驚きです。

今は、日本でも IP 電話の普及でどんどん連絡が取りやすくなっているのですが、今のところ私の場合、海外にいたほうが日本の友人と電話をしようという気になります（笑）

では、携帯電話はどうでしょうか？  
これはもう、日本の携帯にはかないません。

私がアメリカにいたときはまだ、携帯電話自体が普及していなかったので現在の状況は分かりませんが、ここオーストラリアでは、ようやくカメラ付、カラーの携帯電話が主流になってきたところです。カメラはまだそうでもないかな？

ちなみに私が使っているのは白黒、ストレートタイプ、当然カメラなし（^^;）メールは携帯同士のショートメッセージのみというシンプルなもの。着メロダウンロードなんて、ありえません（笑）

でも用途は限られているので、十分間に合います。日本と比べると、携帯の性能と価格がつりあわないので、高機能なものを欲しいとも思わなくなるようです。

ちなみに、携帯電話のことは、アメリカ英語では cell phone、オーストラリア英語では mobile phone と言います。日本では「モバイル」が使われていますね！

## 16. Early Bird Special 「特別サービス」

「Early Bird」 = 「早起きの人」という表現でご存知の方も多いかと思います。では、「Early Bird Special」というのはどういう意味でしょうか。レストランやバー、レンタルビデオ店に行くと時折この表示を見かけます。

以前、レンタルビデオ店で "Early Bird Special! Before 4:00p.m. 75" という表示を見かけたので店員に尋ねてみたら、当日返却で、なおかつ午後 4 時まで返却した場合は、一本あたり 75 セントですよ、という意味だと教えてくれました。

同様にレストランなどでは、午後 5 時から 7 時までの間は "Early Bird Special" を実施しているところも多く、大抵の場合、ビールをはじめとするドリンク類が安くなったり、アペタイザーがサービスになったりします。何事も、早めがオトク、ということでしょうか。

# 同様の意味を表す表現に、Happy Hour も使われます。現在通っているオーストラリアの大学にはバーがあるのですが、毎週木曜日と金曜日の Happy Hour にビールを頼むと、生ビールのジョッキが 2 ドル 50 セントに割引になります

## 17. teacher's pet 「先生のお気に入りの人、子」

この表現は、そのまま日本語に訳して意味が想像できるのではないかと思います。「先生のペット」、あまりいい響きではありませんね。これは、「先生のお気に入りの人・子」を指すときに使われます。

否定的な意味合いで使われるため、本人に面と向かっては使わないほうが良いでしょう。日本語で「あなたって先生のお気に入りよね」と言われれば、そこには少なからず皮肉や嫉妬の感情を感じるのと同じです。

私の周りでは滅多にこの表現を聞くことはありませんでしたが、10 代の学生と話したとき、あるいはテレビや映画などでは高校生や大学生が使っているのを耳にしたので、自分からわざわざ使う必要はなくとも、聞いて理解できるとい

い表現の一つだと思います。

## 18. watch out 「気をつけて！」

日本語で、「気をつけてね」という時には、色々な状況が考えられるかと思いますが、(体に)気をつけてね、(車に)気をつけてね、(間違わないように)気をつけてね、などなど。

この表現、"Watch out!"というのは、一般的に身の危険に対して「気をつけてね」という意味で使います。特によく使われるのは、"Watch out for cars."や、"Watch out for your step."といったフレーズです。前者は、「車に気をつけてね」、後者は「足元に注意してくださいね」という意味です。他にも、棚の上から物が落ちてきて下にいる人にぶつかりそうな時も、"Watch out!"と叫んだりします。

もともと、この表現を初めて聞いたのは、高校時代にコネチカット州に短期留学をしていたときでした。放課後のアクティビティの時間に、私はソフトボールを選択していたのですが、突然隣のコートからボールが飛んできて、"Watch out!"と大きな声で言われ、「え、何？」と思った次の瞬間には、ボールがぶつかっていました。まさに、身をもって覚えた表現と言えるでしょう(笑)

## 19. We're almost there. 「もうすぐです」

almost という単語は、「ほとんど」という意味で習ってきましたよね。私も当然この単語の意味は知っていたのですが、初めてピッツバーグからサンフランシスコへ向かう国内線に乗った時に、隣のアメリカ人女性と少し言葉を交わす機会がありました。

こちらのつたない英語にしばらくお付き合いしてくれたのですが、サンフランシスコへもうすぐ着陸、と言う段になって彼女が"We're almost there."と私に話し掛けてきてくれたのです。しかし私はこの almost が聞き取れず、また意味がわからなかったので4回ほど聞き返してしまいました。

この場合は、「もうすぐ(到着)です」という意味になります。他には、"We're almost done."という、「ほとんど終わった、済んだ」と言う意味にもなります。なかなか便利な副詞、almost です。

## 20. five to seven 「6時55分」

皆さんは時間をどのように表現していますか？ 「適切な時間の表現法がすぐに思いつかない」という方も多いのではないかと思います。日本語でも、「何時？」と聞かれたときに、「6時55分」と答えたり、「7時5分前」と答えたりと、そのときによって変わってくると思います。

私の経験では、10分前程度までであれば、圧倒的にこの言い方 five to seven (7時まであと5分)が使われているようです。逆に、7時5分過ぎであれば、five past seven もしくは seven-oh-five とすることができます。

ちなみに、7時15分前(6時45分)と言うときには、quarter to seven と quarter を使って表します。7時15分過ぎ、であれば、quarter past seven です。「7時半」と言いたいときには、half past seven です。15分刻みが quarter、30分刻みが half なので、覚えておきましょう。

## おわりに

いかがでしたか？

このなかのひとつでも、皆さんの頭の中に残ればいいなと思います。

実はこの英語表現、全部で 100 個以上ストックがあるのですが、さすがに全部出したらえらいことになるので、今回はこの 20 個にしぼりました。

今でも新しい英語表現が、日々増えています。

持ち歩いている小さなノートに書き溜めた表現は、私の宝物です。

単に、こんな表現が言えた、言えなかつただけではなく、その表現を見るとその当時の思い出が蘇るからでしょうか。

私は、TESOL（英語教授法）を修了しているためか、実力以上に英語そのものが堪能だと思われるのですが、決して語学が得意なほうではありません。むしろ、上達するには人並み以上に時間がかかると自覚しています。

でも、ずっと続けてきたことは、決して自分を裏切りません。  
ゆっくりであっても、確実に力がつきます。

英語学習がうまくいなくて焦ることもあると思いますが、急がば回れ。着実にひとつひとつこなしていくのが一番の近道です。

今回のレポートの感想、英語学習のお悩みなど、何かありましたらいつでもメールをくださいね！お待ちしております

海外留学ドットネット Ayako（メール：[info@kaigairyugaku.net](mailto:info@kaigairyugaku.net)）

HP: 米・豪 大学院留学 <http://www.kaigairyugaku.net/>

第 1 弾無料レポート：「英語リスニング上達法」  
～ 資格試験・受験・留学に役立つリスニング上達のための基礎～  
<http://www.kaigairyugaku.net/fr1.html>

メルマガ：海外留学サバイバル術 in オーストラリア & アメリカ  
<http://www.maq2.com/m/0000169366.html>